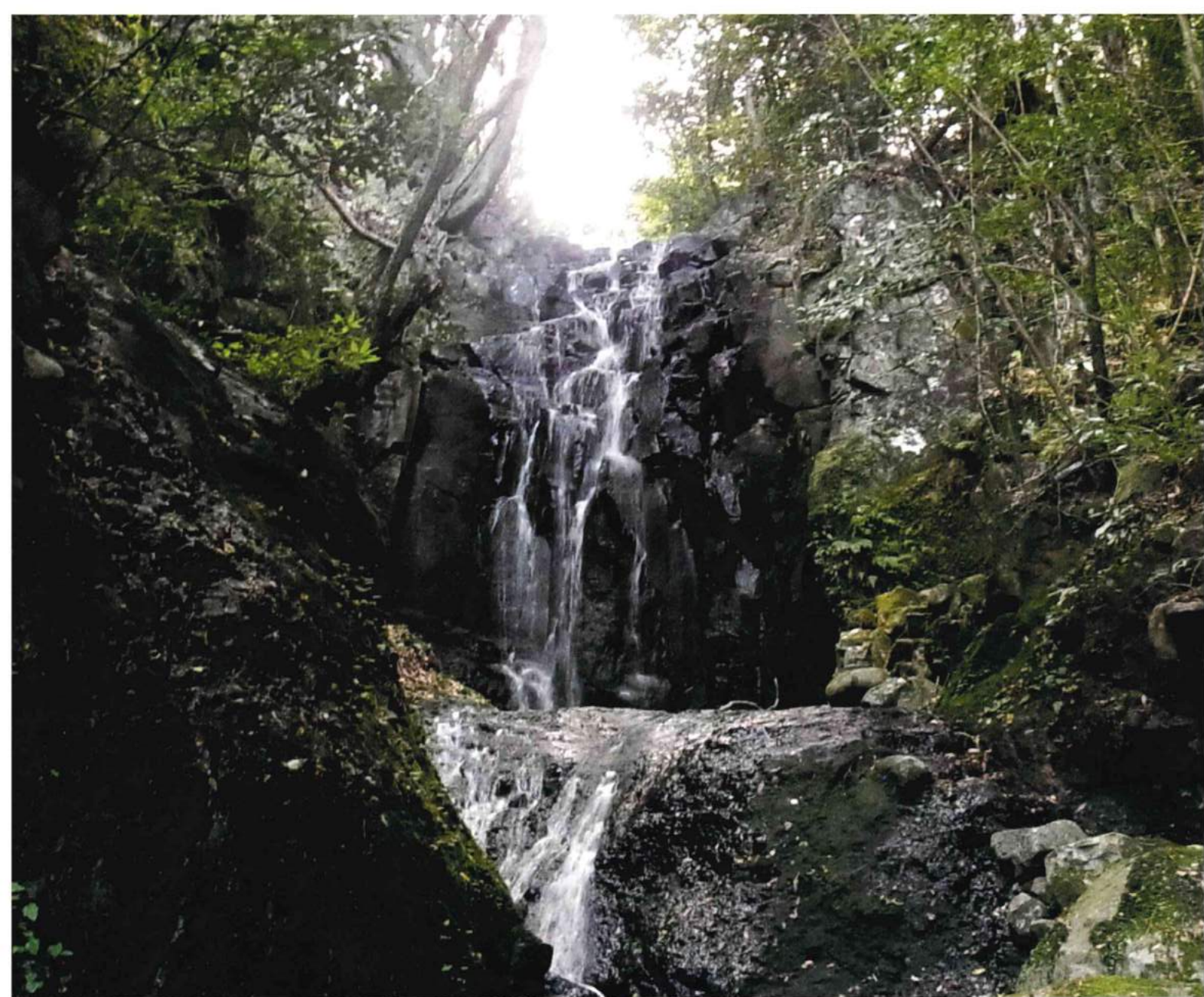


木 木 木 [もり]
木 木 木 だより

発行／豊築森林組合
企画・編集／広報委員



岩屋の滝

上毛町東上

理事会報告

平成25年度の理事会の内容を報告します。
提案された議案すべてが承認されました。

平成25年11月理事会	平成25年7月理事会
<p>協議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 第1号議案 上半期収支報告について ● 第2号議案 上半期監査報告について ● 第3号議案 事業資金借入について ● 第4号議案 冬季賞与支給について ● 第5号議案 現業職員就業規則の変更について ● 第6号議案 加工業務規程の制定について 	<p>協議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 第1号議案 森林総合研究所との分収造林契約変更について ● 第2号議案 理事報酬、監事報酬の支給方法について ● 第3号議案 夏季賞与支給について

福岡県森林・林業基本計画制定

福岡県森林・林業基本計画が平成25年3月に制定されましたので、その内容を簡単にお知らせします。

1 計画の基本的な考え方

福岡県では、原木価格の低下が続く中、生産のみならず流通・加工でのコスト縮減や林業を担う事業者・人材の育成に取り組んできました。また、長引く林業不振の影響で森林の荒廃が進んだことから、森林環境税を活用し森林の公益的機能を回復するとともに、防災施設については緊急性の高い地区から整備を進めてきました。

しかしながら、コスト縮減努力を超える原木価格の大幅な下落や、森林の防災機能への高まりなど、森林・林業を取り巻く情勢は変化しています。

本計画では、これまで取り組んできたコスト縮減、事業者・人材の育成についてさらに強化するとともに、森林・林業を取り巻く環境の変化や現状を踏まえ、今後、県が取り組むべき森林・林業行政の方向を示すものです。

2 施策の展開方向

1 森林の世代サイクルを回復

- ① 林業経営が成り立つ人工林に原木生産拡大の施策を集中
- ② 適正な管理が見込めない人工林は、自然林への移行を誘導
- ③ 林業経営は間伐中心から主伐中心へ誘導

3 経営感覚に優れた担い手を育成

- ① 森林組合の組織・機能を強化
- ② 民間事業者の技術力の向上
- ③ 林業事業者を支える若者の参入と定着の促進

4 山村地域での収入機会を拡大

- ① 主要な特産物は生産・販売の工夫で収益性を向上
- ② 未利用資源の活用を促進
- ③ 都市住民の山村訪問を促進

2 県産材の競争力を強化し、需要を拡大

- ① 低コストで均質な原木の供給力を強化
- ② 品質や性能が確かな製材品の供給力の向上
- ③ 住宅事業者等との連携や公共施設での活用を促進
- ④ 間伐材や製材端材はチップ化で利用先を開拓

グラップル付バックホーを導入します。

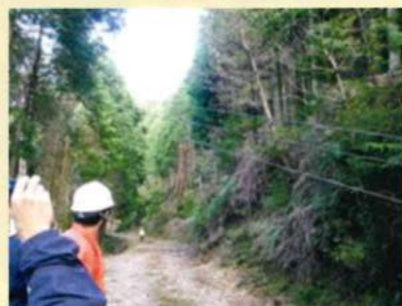
平成25年度 森林・林業再生基盤づくり交付金事業でグラップル付バックホーを導入し、西部支所に配置します。この機械は伐倒・玉切りした材を作業路まで引き寄せ、林内作業車に積み込む作業を行います。事業費の内、国庫補助40%、豊前市・築上町・上毛町の3市町補助20%の助成を戴き、導入できます。今後、木材搬出コストの低減に大きく貢献できるものと考えています。



report

林道専用道研修 森林施業プランナー研修に参加

林業専用道研修



森林・林業再生プランに基づく今後の路網整備において、その主体とも言える「林業専用道」の作設に必要な線形計画、設計方法、作設技術や維持管理を担う技術者の育成を目的とする「林業専用道技術者研修」が10月16～18日熊本県人吉市で開催され、当組合より宮元東部支所長、神崎西部支所長の両名が参加しました。

この研修は、林業専用道作設計・施工に基づき、路線選定や設計・施工に関する具体的手法や留意点を習得し作設に係る技術力の向上を図ることを目的としており、今後の専用道開設において今回の研修の効果を如何なく発揮してくれることを期待しています。

森林施業プランナー研修



小規模森林所有者の森林を取りまとめる、森林施業の方針や施業の事業収支を示した施業提案書の作成を行う「森林施業プランナー」研修事業が開催され、当組合より谷山洸、栗田徹の両名が参加しました。

研修内容は先進的な組合事例や今後組合事業の主流となっていく提案型集約化施業について現地研修から森林施業プランの作成までの研修を受けました。

今後、組合員の皆様に集約化施業を推進して行く予定ですのでご協力をお願いします。

森林・林業・林産業活性化九州大会開催



九州の森林・林業活性化促進議員連盟と林業関係者が一堂に会し、森林・林業・林産業の活性化と山村地域の振興を図ることを目的として「森林・林業・林産業活性化九州大会」が平成25年10月17日にアクロス福岡で開催され、九州各県より約1000名の関係者が参加しました。

来賓に林野庁長官、福岡県知事を迎え、次の4つの大会決議宣言し閉会しました。

- ・ 公共建築物等での国産材利用
- ・ 森林吸収源対策や木材利用推進のための安定的財源の確保
- ・ 山村振興対策の充実・強化及び予算確保
- ・ 治山・林道施設の長寿命化による国土強靱化の推進

林業專業道畑浦線・櫟原線完成

平成24年度事業として寒田地区・櫟原地区で林業専用道を開設していた畑浦線・櫟原線が完成しました。林業専用道が完成したことで、効率的な間伐が出来、組合員皆様へ還元できる様努力いたします。

今年度もこの2路線の開設延長を計画しています。今後も林業専用道開設に取り組んでいき、積極的に撤出間伐を行い、組合員皆様へ貢献できるよう努めていきます。

支所活動

西部支所

☎0930-54-0001



《畑浦線》 延長1700m



《櫟原線》 延長1420m

苗木を守る 獣害防止工

現在では、全伐した山に植栽しても苗木が鹿や猪などの被害を受け、元の山にもどすことが困難になっています。植栽した苗木を守るために、獣害防止工という、苗木を1本ずつネットやポールで包み込む工法を行い、食害にあわない様になっています。



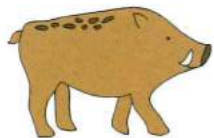
※獣害防止工のネットやポールはトウモロコシで出来ており、いずれは劣化したにもなります。



(※参考) 1 組約500円

獣害防止工の効果は絶大で、写真のように左の苗木(ネット無し)は食害にあい、育ちませんでした。右の苗木は獣害防止工を設置していたため、全く食害をうけずに育っています。

公共事業では今年度事業でも、この獣害防止工を実施しています。



林業専用道が完成しました

昨年度から計画・着手していた林業専用道が豊前市で2路線・上毛町で1路線、今夏に完成しました。

これにより、今まで出来なかった収入間伐等が実施できるようになり、適正な森林管理が期待できます。

このように林内路網の整備を行うことにより、今後も当組合で掲げる【美しい森林づくり(100年生以上の木)】の推進・実施に向け、積極的に取り組みたいと考えていますので組合員の皆様のご協力をお願いします。

支所活動

東部支所

●事務所(本所内)

☎0979-82-7529

今回完成した路線は
次の三路線です



《松尾猪迫線》
上毛町大字西友枝
〜豊前市大字下川底
延長：2780m



《大迫線》
豊前市大字上川底
延長：900m



《谷ヶ迫線》
豊前市大字上川底
延長：860m

今年度の林業専用道予定路線は次のとおりです

【豊前市】
◎築上町上の河内
〜豊前市馬場地区
延長：約2000m

【上毛町】
◎西友枝伏木地区
延長：約1200m
◎西友枝大入地区
延長：約800m

計画に参加しない(契約しない)場合どうなるの?

計画に参加すると、**山林の整備を行った時**に国・県から補助金が交付されます。参加しない場合は国からの補助金が交付されません。計画は複数の所有者の参加を頂いて初めて樹立できますので、なるべく参加をお願いします。

契約を締結(計画に参加)したら、勝手に山の整備を行うの? また、山の整備が必要かどうか分からない。

勝手に整備するような事はありません。また、山の整備が必要だと組合が判断した場合は、別途ご案内文書を送付します。

宛名の者は数年前に亡くなっているのですが...

大変申し訳ございません。森林簿・台帳等を基に送付していますので、ご了承願います。また委託される場合は、相続された方、もしくは現在管理されている方の氏名をご記入下さい。

契約書に記載されている箇所以外にも山林があるんだけど?

森林経営計画は、小規模な団地を作り、団地毎に計画します。団地は順次計画していきますので、今回記載がなかった山林については団地計画が出来次第案内させていただきます。

※組合の樹立する計画に参加。且つ委託契約を締結される前提での回答となります。その他にも計画に参加する方法はありますので、詳しく知りたい場合はおたずね下さい。

森林経営計画

Q&A

昨年度から、「森林経営計画」制度が始まり、当組合からも計画の対象となる組合員の皆様へ計画参加についてのご案内文書を送付してまいりますが、「よく分からない」制度が難解などの声を多数お聞きします。そこで今回、組合への問い合わせの中で特に多かった質問とその回答を掲載致しますので、参考にして下さい。

◎よくある質問とその回答◎

自然素材の
京築ブランド館
JForest

つくる



親子木工製作体験



中学校・木工教室



木と触れ合う機会の少ない子供たちに、木の温もりの良さや自分で作る楽しさを感じてもらいました。

地元、葛城小学校の3年生14名が、社会科見学に来てくれました。地域の大切な財産、森林の大切さ、京築で育った木の良さを分かって貰えましたか？

社会科見学



見る
聞く

当組合にも、チェーンソーアートが出来る凄腕の職員がいます。チェーンソーの凄まじいサウンドと、丸太が徐々に形になっていく様子は感動しますよ♪定期的に、当館にてイベントを開催していますので、是非お暇なときはお立ち下さい♪お待ちしております。

チェーンソーアート



京築ブランド館では、色々な地域のイベントに参加しています。
※12月15日(日)当京築ブランド館で、イベントを開催いたしますので、沢山のご来場お待ちしております。

豊築森林組合 木材流通センター
(上毛町大字東下)

出 来 値 表

市 日 平成25年10月21日

福岡県森林組合連合会 浮羽事業所

(単位:円/m³)

樹種	長さ(m)	径級(cm)	良質材	高値(直材)	中値(直材)	小曲材	評価
杉	6	18~20					
		22上					
桧	6	18~20					
		22上					
杉	4	10~13	本	630	550	500	○
		14~16		13,800	13,400	11,400	○
		18~22		13,800	13,400	12,400	○
		24~28		15,200	14,100	12,700	○
		30上		13,700	12,900	11,200	○
	3	10~13	本		340	320	-
		14~16			11,600	10,400	○
		18~22			11,900	10,800	○
		24上			12,800	10,200	○
		10~11	本		480	470	○
桧	4	12~13			15,600	13,200	○
		14~16		25,000	24,700	23,200	○
		18~22		23,200	22,800	19,800	○
		24~28	25,300	24,500	21,700	17,300	-
		30上		25,600	19,000	14,300	-
	3	10~13	本		280	240	○
		14~16			18,000	12,900	○
		18~22			19,800	16,700	○
		24上			15,000	11,900	-

強気○ 保合一 弱気△

販売状況 スギ・ヒノキ共、全体的に強気で推移。
スギ・ヒノキ共、3m小径木(タルキ9cm下)が横ばいで推移。

今後の見通し スギ・ヒノキ共に、需要拡大で全体的に強気で推移するものとみられる。

木質バイオマス発電所 11月7日から本格稼働

森林だより第12号で情報提供していました木質バイオマス発電「グリーン発電大分」(日田市天瀬町)が昨年12月着工から約1年かけ、このたび完成し竣工見学会が催されました。当組合も供給団体協議会の一員として1500m³/年を供給する計画です。今まで搬出間伐等で放置されていた曲り材や低質材をバイオマス燃料として搬出することで未利用材の有効活用や林地保全を図り、組合員の所得向上に努めたいと考えています。



竹・笹を枯らすには

Point1

- ◎メダケ等の小径類
塩素系のデゾレート粒剤を散布する。
4月～10月

Point2

- ◎笹を長期抑制するにはフレノック粒剤を散布する。
4月～10月

Point3

- ◎孟宗等の大径類
ラウンドアップハイロードを節間に穿孔注入する。
6月～11月



《平成25年度苗木、種駒価格表》

	品目	規格	価格(税抜)
苗木	ミスギ	2年1号	80円
		2年2号	77円
	ヒノキ	2年1号	87円
		2年2号	81円
	クヌギ	1年1号	78円
		1年2号	67円
	クロマツ	2年2号	66円
種駒等	春駒(121)	1000個/袋	2800円
	春秋駒(290)	1000個/袋	2800円
	平茸(駒)	1000個/袋	2800円
	平茸(菌)	900cc	900円
	ナメコ(駒)	1000個/袋	2800円
	ナメコ(菌)	900cc	900円
原木	クヌギ原木	約6～15cm	300円
	クヌギ植菌	約6～15cm	800円

※苗木は25本単位でお申し込み下さい。

※原木は本所・支所渡し価格です。

購買事業から

お知らせ

今年も造林用苗木及び種駒の予約申込を行います。森林だよりに申込書を入れていきますので、購入希望者は数量等を記載の上、最寄りの本所、支所まで提出をお願いします。

ヒノキ間伐材でナメコを栽培してみませんか？

- ①ほだ木… できるだけ乾いていない生木
- ②穴間隔… 縦20cm横5cmの千鳥です
- ③植菌の時期… 通常と同じで2月～4月までです。
- ④仮伏せ… 植菌後、林地へ持っていき重ねて積み上げ、乾燥しないようにヒノキの葉をかぶせて7月まで4ヶ月仮伏せする。
- ⑤本伏せ… 8月の初旬にほだ木を地面に寝かせて並べ間隔をあけ半分くらい土に埋める。
- ⑥管理… 1年後の8月頃、ほだ木に落ちている枝葉のゴミを取り除き、黒の寒冷紗を掛けて発生を待ちます。
- ⑦収穫… 10月の後半収穫です。



きのこ栽培 ちょっと アドバイス

①原木伐採時期

- 落葉樹10月中旬～12月初旬

②葉枯らし期間

- 落葉樹30日～90日程度
- 常緑樹1～2週間程度

③きのこ栽培に適している樹種

- 椎茸…クヌギ・コナラ・シデ類・かし類等
二夏経過後、10月中旬頃から発生
- 平茸…クルミ・ヤナギ・ホウノキ・エノミ等
菌床は一夏経過後、種駒は二夏経過後10月頃から発生
- なめこ…ヤマザクラ・エノミ・ホウノキ・トチノキ等
菌床は一夏経過後、種駒は二夏経過後、9月頃から発生

☆栽培方法が解らない場合は、最寄りの本所・支所職員にお尋ね下さい。

編集後記

昭和40年から始まった減反政策がTPP絡みで5年後廃止されることになりました。経済界から農業は閉鎖的だ。誰でも参入できるようにすれば自由化されても競争ができるかと圧力が掛かってきています。日本経済は効率重視の社会ではないか。昭和26年に丸太の関税が撤廃され自由化となり、外国産材に押された国産木材価格は急落の一途を辿り山村の疲弊をもたらしました。コメの自由化は第2の木材と成りうる恐れがあります。価格だけの尺度で判断する今の日本という国。判断を間違えば取り返しのつかない事態に。自由化されても山村地域に残れる政策を期待したい。